

敬和会と地域をつなぐ広報誌【リンク】

Link

vol.03 春号

take free
ご自由にお持ち帰りください



特集
進化する老健のリハビリ
生活重視のリハビリへ



大分豊寿苑の歩行サポート 「渡邊さんのケース」



渡邊 哲也さん

今回、当苑のリハビリを通して在宅復帰を果たした渡邊哲也さん(80代)を紹介します。

渡邊さんは地域の病院を退院後、リハビリを継続するために当苑に入所しました。当初は車いすでの生活でしたが、スタッフが自宅を訪問し渡邊さんに合ったリハビリメニューを作成。自宅玄関先の段差や上がり框かまちへの移動が軽介助で行えるよう階段昇降訓練や歩行練習を行いました。その結果、2ヵ月で車いすから歩行器歩行が可能となり在宅復帰を果たしたのです。

さらに自宅に帰ってからも当苑の通所リハビリを利用し、現在は杖歩行まで回復しています。



した。
当苑では開設当初より在宅復帰が重要と考え取り組んできた結果、平成25年7月に全国でもいち早く「強化型老健」の指定を受けました。訪問や通所等の在宅復帰後のリハビリにも力を入れ、継続した在宅復帰の支援を行っています。

これからの老健

敬和会には、歩行障害の方に

対して、適切な評価を行い、ロボット等を使用した先進的なリハビリを行う「歩行サポートセンター」があります。
当苑でも、歩行を支援することと利用者さんが地域社会での活動を再開できるよう取り組んでいます。利用者さんが目的を持ち、在宅に戻った後の生活とその継続を見据えたりハビリがこれからの老健のリハビリだと私たちは考えています。

「進化する老健のリハビリ」 | 特集 |

生活重視のリハビリへ

介護老人保健施設(老健)・大分豊寿苑は、地域の方々の自立を支援し、生活を支える役割を担っています。それは「できるようにになりたいこと」を地域生活の中で実現できるように支援をしていくことです。

私たちは、介護福祉士、看護師、リハビリスタッフが協力し一丸となって、利用者さんの生活スタイルに合わせた『生活重視』のリハビリを行っています。



老健本来の役割

昭和61年、老健は早期の在宅復帰を目的とした病院と自宅をつなぐ中間施設として創設されました。しかし、平成12年に介護保険制度が導入されると、入所期間が曖昧となり「リハビリのできる長期入所可能な施設」と見なされ、在宅復帰を目指すという役割が薄らいでしまいました。

その後、介護ニーズの高まりと介護費用の膨張によって、老健本来の役割である在宅復帰機能が再び重視されるようになりました。さらに平成24年には、在宅復帰率50%以上の老健を「強化型老健」とする新たな位置づけが国によって行われま

町に出よう！ — 地域での歩行リハビリ —

大分豊寿苑では、利用者さんの希望に合わせてリハビリプログラムを提供しています。杖歩行で歩けるようになった渡邊さんは大の温泉好きと聞き、リハビリを兼ねて温泉に行ってみませんかと誘ってみました。本人はもちろん家族も喜んで賛同。地域で長年愛され続ける森町ドリーム天然温泉に出かけました。地域の魅力を再発見しながら、渡邊さんの外出の様子を紹介します。

事前の準備体操として棒体操や足踏み運動を行ってから出発！道路には傾斜や段差が多く、渡邊さんのペースに合わせた歩行リハビリを行いました。

信号は渡る時間が短い箇所があるため青信号の途中で慌てて渡らないことが重要です。渡邊さんは信号が変わるのを一回待って、余裕を持って渡りました。

途中で買い物へ。ショッピングカートは店内を歩く際の支えにもなり、安定した歩行ができました。



券を購入し、さっそく浴場へ。更衣スペースが限られている温泉もあるので、混雑しにくい時間を選ぶことが大切です。

衣服の着脱はすべて渡邊さん自身で行いました。同行したリハビリスタッフは、ふらついた時にすぐ対応できるよう見守りを行いました。



温泉に入る際は、高い段差があるため、スタッフの腕を支えとして手すり代わりに使い、湯船に入りました。熱い湯船にいきなり浸かったり、長時間入浴すると、血圧変動を起こしたり循環器に負担がかかるため、温度を確認して入浴することが大切です。また、浴室内は水やせっけん等で滑りやすいため、足の裏全体が床につくように歩くと安全です。

「いい湯だった。また行きたいね」と、満面の笑顔の渡邊さん。今後のリハビリに新しい目標ができました。地域の皆さんがより一層充実した毎日を送ることができるよう、私たちはこれからも生活を重視したリハビリを進化させていきます。



森町ドリーム天然温泉
大分市大字森町80-1
TEL.097-521-5523
営業時間 11:00～23:00
定休日 毎週水曜日
(祝日の場合は営業)
<http://www.dream-td.com/>

THEチャレンジ！ 4つの専門センターのビジョン

病気に応じて専門的に治療する4つのセンター。患者さんにとって、負担の少ない最も適した治療に取り組んでいます。病気に苦しむ患者さんを救うため、さらなるサポートやチャレンジを各センター長は今後どのように考えているのでしょうか。



創傷ケアセンター長
古川 雅英

創傷ケアセンター

2004年2月開設。
糖尿病や下肢の血流障害、慢性腎不全などの病気で足にできた、治りにくい「傷」の治療を行っている。下肢切断の回避に努め、開設以来700名を超える患者を治療。完全治癒率は84%。

今年度の創傷ケアセンターは、今まで通り多職種によるチーム医療で1人でも多くの患者さんの足を救う努力に加え、**予防手術や再発予防のリハビリテーションなど、予防の分野にも積極的に取り組んでいます**。形成外科専門医で手の外科、マイクロサージャリーを得意とする医師の加入で、さらに多様な疾患に対応できる体制となりました。地域の患者さんはもちろん、遠方より来院される患者さんもスムーズに受け入れ、患者さんの足と命を守るために全力を尽くしたいと考えています。



大分サイバーナイフがん治療センター
放射線科医長
香泉 和寿

大分サイバーナイフがん治療センター

2004年11月開設。
最新の放射線治療装置（サイバーナイフ）を配備しており、目的の病巣に対し、多方向から正確に放射線を照射できる。特に頭蓋内病変・耳鼻科・口腔外科領域腫瘍、肺がん、肝臓がん等に対して、より効果的で低侵襲な治療を提供している。

2010年に脊椎への照射、2014年には肺・肝臓の呼吸追尾照射を開始し、現在、治療対象の症例が急速に増えています。これらのサイバーナイフ治療が可能なら施設は九州で当院を含め2カ所しかなく他県からの紹介や問い合わせも増加しています。

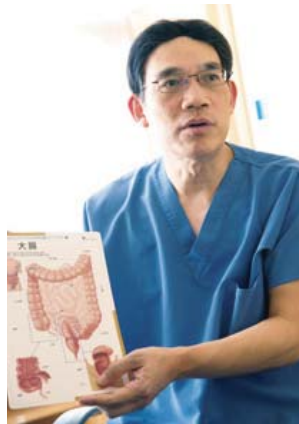
今年度は全国で4番目、西日本では初となる**最新鋭のサイバーナイフが設置される予定で、ますます安全で患者負担の少ない治療が実現可能になります**。最新サイバーナイフを最大限に活用するため、医師、看護師、スタッフ全員のスキルアップに努め、より多くの患者さんの安全・安心な治療を目指します。

消化器センター

2014年4月開設。
消化器外科・内科の医師がさまざまな消化器疾患に対し、連携を図りながら、診断、手術、治療を「貫いて行う。モットーは「患者さんの負担は最小に、治療効果は最大に」。

消化器センターが発足して3年目を迎えました。順調に患者数、手術数が増加し、今年度は消化器外科医師と消化器内科医師の増員が予定されています。これにより炎症性腸疾患や肝胆膵疾患症例の治療増加が見込まれ、さらなる患者数増加が予想されます。

胃がん、大腸がん、胆石、ヘルニア等では標準術式になった**腹腔鏡手術を肝切除等にも導入することが今後のチャレンジです**。医師、看護師、メディカルスタッフとともにやりがいのある職場を築き、患者さんにとって最善の診療を行っています。



消化器センター長
荒巻 政憲

心血管センター

2006年2月開設。
循環器内科と心臓血管外科が協力し、看護師やスタッフが一体となって最新の質の高いチーム医療を提供。心臓病・血管病を専門に治療している。

循環器内科は、カテーテル治療を中心に、ペースメーカー・植込み型除細動器の植込みや心臓再同期療法などを行っています。心臓のカテーテル治療は例年200例を超えており、今年度はさらに**末梢動脈のカテーテル治療も200例以上を目標に、診療を行っています**。

心臓血管外科は、昨年は133例の心臓大血管手術を行いました。今年度は低侵襲心臓手術（MICS）を積極的にを行い、患者さんの負担軽減を図っています。また、**新たに心房細動の患者さんに対し、低侵襲完全内視鏡下心房細動根治手術を開始します**。

内科と外科の垣根を越え、一致協力して循環器疾患の患者さんの治療を行っています。



心血管センター
センター長
永瀬 公明

企業の健康経営をサポート！

企業が従業員の健康に配慮し、健康の増進に取り組むことで業績を向上させることを「健康経営」と言い、今注目されています。大分東部病院健診センターは、質の高い人間ドック・健康診断を提供し、地域の企業の健康経営をサポートしています。

注目される健康経営

近年、少子高齢化の影響で労働人口は減少し、企業にとって労働力の維持・確保が大きな課題となっています。限られた人材で業績を上げるためには、従業員が心身ともに健康で、元気に働けることが必要です。そこで、企業が従業員の健康を重要な経営資源と考え、積極的に健康管理を実践する健康経営が注目されるようになりました。

健康経営の第一歩は人間ドック・健康診断の受診です。大分東部病院健診センターでは、より精度の高い健診を企業に提供できるよう、内視鏡専門医や放射線科読影医といった専門医師、内視鏡検査など各種検査の認定



技師をそろえています。また、日本人間ドック学会による「人間ドック健診施設機能評価認定」を受け質の向上に努めています。

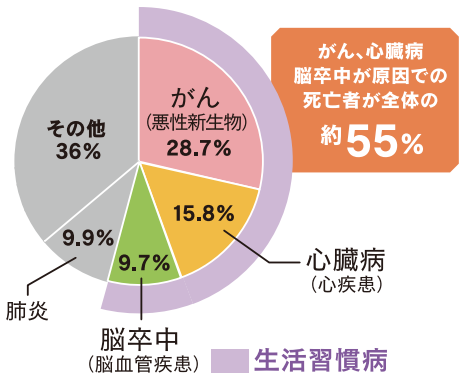
定期受診で早期の発見

がん、心臓病、脳卒中等の生活習慣病が増加し、日本人の死因の半数以上を占めるようになった。昨今、企業を支える働き盛りの従業員も例外ではありません。生活習慣の改善だけではこれらの病気を完全に予防することは難しく、定期的な健診が必要となります。健診を受けることで、自覚症状の出にくい生活習慣病を早期に発見するこ

とが可能です。当センターが特に力を入れて取り組んでいるのが、がんの早期発見です。胃や大腸を内部から観察できる内視鏡を用いた胃がん・大腸がん検診や、レントゲンより画像情報の多いCTを使用した肺がん検診・膵臓がん検診、マンモグラフィと乳腺エコーを併用した乳がん検診等を用意しています。

従業員の皆さんがいつまでも元気に働き、安心して生活を送れるよう、当センターは、質の高い豊富な健診メニューを提供し、企業の健康管理をサポートします。

主な死因別死亡の割合 (平成24年)



医療と介護の懸け橋になる

住み慣れた家や施設で病気を治療し、介護サービスを利用しながら安心して療養生活を送りたい。そのような患者さんの要望・相談に応えるためには、病院と介護サービス事業所が互いに協力し、包括的なケアを行うことが不可欠です。在宅支援クリニックすばるは、医療と介護が連携できる体制を整えています。

訪問診療に力を入れる

今年在宅医療と介護のクロソーパーの年になると考えています。今まで医療と介護は別々にサービスを提供していましたが、それらが協力することで、医療・介護・予防・生活支援が一体となったサービスを在宅の患者さんに届けることができるとなっています。その中核となつて、医療と介護をつなぐのは、私たちのような在宅支援クリニックが提供する訪問診療です。

訪問診療は、患者さんの病気を治療する医療の面と、在宅での自立した生活を支援する介護の面を併せもち、両方の分野に深く関わっているため、医療と介護を結ぶ懸け橋になることが

期待されています。現在、これまでに以上に訪問診療に特化したクリニックの体制づくりを進めています。開設当初は緊急時の往診を除いて、訪問による診療は午後のみ行っていました。患者さんの増加に合わせて午前中の訪問診療を開始しました。

ケアマネジャーとリンク

新しい試みとして、患者さんやご家族の窓口である地域包括支援センターや居宅介護支援事業所のケアマネジャーと連携を深めようと、今年の1月より院長とケアマネジャーが意見交換会

を行っています。それによって、在宅での介護状況をより詳細に把握できるようになりました。ケアマネジャーからも、医師とマンツーマンで情報交換ができる時間が確保され、連携がスムーズになったと好評です。

ケアマネジャーをはじめとした介護サービス事業者と連携することは、在宅医療を充実させる上で必要不可欠です。これからも地域の医療・介護の事業者とチームを組んで、患者さんの暮らしに合わせた訪問診療を提供していきます。

すばると共に
充実した支援を

利用者さんの選択に基づき、適切な医療・介護サービスをコーディネートして生活全体を支援することがケアマネジャーの仕事です。大分豊寿苑は専任のケアマネジャーで構成される居宅介護支援事業所をもち、在宅支援クリニックすばるとも積極的に連携を図っています。

院長の姫野医師はケアマネジャーからの相談に親身になって対応してくれる、信頼できるパートナーです。難病のため支援が困難な方については、医学的な見地のみでなく社会的な視点からもアドバイスをくれます。

今後、さらに難病で医療ニーズの高い方や在宅で看取りを希望される方が増え、在宅医療の役割はますます重要になっていくことが予測されます。入院に対するバックアップがあり、利用者さんが安心して療養生活を送るためには、医療と介護の連携が重要です。充実した支援を行うために、姫野院長との意見交換会を始め、すばるスタッフとの交流を生かしていきます。



大分豊寿苑
居宅介護支援事業所
斉藤卓也さん



定期的に行われている意見交換会
(左) ケアマネジャー 斉藤さん (中) ケアマネジャー 相良さん (右) 在宅支援クリニックすばる 姫野院長

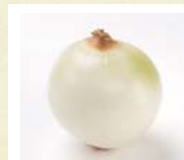


1人分使用量30ml当たり エネルギー51kcal／塩分0.8g

【材 料】270mlボトル1本分

新玉ネギ	1/2個(100g)	酢	100cc
りんご	1/8個	醤油	大さじ2
にんにく	1/4片	酒	大さじ1
パプリカ	1/4個	★みりん	大さじ1
黒オリーブ	3粒	砂糖	大さじ1
オリーブ油	50cc	塩	小さじ1

※保存期間は冷蔵庫で1週間以内を目安に
使用してください。



【玉ネギ】硫化アリルを多く含み、血栓を溶かして血液をサラサラにする、ビタミンB1の吸収を促すなどの効果があるといわれています。しかし、これらの成分は水にさらしたり熱を加えると失われてしまうため、生で食べることをおすすめします。新玉ネギの旬は3～5月頃。旬の時期ならではの玉ネギの甘みや美味しさを楽しんでください。

敬和会管理栄養士の とっておき レシピ



サラダはもちろん、パスタに
かけたり、マヨネーズ・ゆで
卵を加えてタルタルソース
にしたりとアレンジが
できます。



管理栄養士
榎田 美穂さん

【作り方】

- 1 新玉ネギ・りんごはすりおろし、
にんにく・パプリカ・黒オリーブ
は粗刻みにする。
- 2 容器に1と★を入れる。
- 3 最後にオリーブ油を加えて完
成！冷蔵庫で1日寝かせると
味がなじみます。よく振ってお
召し上がりください。

フォーカス



あなたのことをもっと知りたい。敬和会で働く輝く人にインタビュー！



あなたの 健康を 守りたい

大分東部病院
放射線課 診療放射線技師
笠野祐樹さん

皆さんは定期的に人間ドックを受けていますか？
「会社の定期健診は受けています。ドックも健診も一緒でしょ？」と思っただけは注意が必要かもしれません。会社の定期健診は、法律で定められた最低限の項目しか含まれていません。会社の定期健診に専門的な観点から、必要な検査項目を追加したものが人間ドックです。
車には2年に1度車検があり、基準に満たない部品は交換することが義務付けられています。しかし、人間は傷んでいる部分を簡単に交換できません。そのため人間ドックを定期的に受け、病気になる前から最良の状態を維持していかねばならないのです。大分東部病院の特徴として、CTや胃・大腸内視鏡検査はもちろんのこと、脳梗塞や脳動脈瘤を調べるMRI検査を受けることができます。MRI装置は高価で、導入している健診施設は少ないです。
『地域の安心と笑顔を守る医療の提供』という大分東部病院の理念のもと、私は最先端の機器と技術を駆使してあなたの健康を守りたいと願っています。車の車検のように、お誕生月には定期的な人間ドックの受診をぜひおすすめします。



この街・この人

幕末の英雄、勝海舟と坂本龍馬。
唯一二人並んだ像が、なんと鶴崎にある！
皆さんご存知でしたか？



毛利空桑記念館 館長
野村 廣幸さん

「勝海舟・坂本龍馬の銅像と歌碑を建てる会」の発足時に
事務局長を務め、現在、NPO法人鶴崎文化研究会の事務
局長、毛利空桑記念館の館長として尽力している。

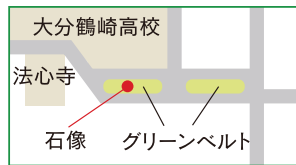


—勝海舟・坂本龍馬の石像に
ついて教えてください。

勝海舟が綴った「海舟日記」や
佐賀関にある徳応寺の和尚が書
き残した「日本人物史」から、勝
海舟と坂本龍馬が長崎への旅の
途中、鶴崎を訪れていたことが分
かりました。

「大御代はゆたかなりけり 旅
枕 一夜の夢を 千代の鶴さき」
という勝海舟が残した歌からは、
これからの日本が、活気あふれる
鶴崎のように豊かで未来永劫と
なるよう、龍馬と語り合ったので
はないかと推測されます。

二人の足跡と功績を日本中の
人に知ってほしいと、2009年
「勝海舟・坂本龍馬の銅像と歌碑
を建てる会」を発足しました。全
国の大分出身者や賛同者を中心
に募金活動を開始したのですが、東



石像に関する問い合わせ先
毛利空桑記念館
大分市鶴崎381-1 TEL.097-521-4893
営業時間 9:00～16:30
定休日 毎週月曜日
(月曜日が祝日の場合、翌日)
※第1月曜日は開館し、翌日休館

—メッセージをお願いします。

鶴崎には数多くの歴史的遺
産や遺跡があります。新たに勝
海舟と坂本龍馬の石像が加わり
ました。全国から多くの人が訪
れる賑やかな街となるよう、新
たなイベントや観光案内の企画
も考案中です。ぜひ一度鶴崎を
訪れ、学問と歴史文化に触れて
ください。



ON TIME 私の OFF TIME

頼れる地域のドクターの意外な一面！

つざき循環器・麻酔科
クリニック
院長 津崎建先生

「溪流の女王」との出会いは鮮烈
でした。天竜川上流の渓谷で初の渓
流釣りに挑んだ時のこと。大岩の間
の澄み切った水の流れから、体側に丸
く並んだパーマークを持った「山女
魚」が躍り出てきました。ピチピチと
したその美しい魚体に、まるで初恋の
ような気分で見とれ、再会を願いな
がら優しく川にリリースしてあげま
した。その時、私の頭の中は日常から
離れ、ただ子供のように感動し、不思
議と優しい気持ちになっていました。
今、患者さんたちと笑顔で接する
ことができるのは、ヤマメとの出会い
があったからだと思っています。

その後大分に帰ってからは、「九州
ヤマメを守る会」の副会長として、九
州各地の溪流にヤマメの稚魚放流を
行っています。それぞれの河川の古代

原種ヤマメを守るために、20㍑の水タ
ンクを担いで8kmの登山道を上って
放流したりもしました。こうした溪流
釣り、放流活動の中、私はいつも新し
い何かを発見し、多くのことを体験で
き、大自然から生きる喜びとエネル
ギーを頂き、情熱を持った診療が日々
できるようになりました。

溪流との出会いで、手術麻酔の全
身管理、集中治療（ICU）、救急医
療で始まった私の医療は、地域のプ
ライマリーケア（初期診療）、痛みの
治療（ペインクリニック）、生活習慣病
の治療と脳卒中・心筋梗塞の予防、
早期認知症発見・治療・予防から、自
然の流れに委ねた「自分の人生をプ
ログラムできる医療」へと変わり始め
ています。



大きな岩に囲まれた溪流でヤマメを探す

つざき循環器・麻酔科クリニック
〒870-0134 大分市大字猪野1101-6
TEL.097-527-7711
診療科目 麻酔科、循環器科、呼吸器科、
内科、神経科、
リハビリテーション科
診療時間 9:00～12:00、
14:30～18:00 月曜～金曜
休診日 土曜、日曜、祝日

親子カフェCo.s(コース)で 介護教室を開催！

地域の方が多く集まる親子カフェCo.sさんと大分豊寿苑がコラボして公開講座を行います。

介護予防のコツ、介護保険制度の解説、介護をする側のノウハウなどを紹介します。地域ぐるみで介護について学びましょう。

【日 時】毎月1回 土曜日
午後4時～5時

(詳しい日程は直接お問い合わせください)

【場 所】親子カフェCo.s

大分市大字皆春1606-1

【お申し込み・お問い合わせ】

大分豊寿苑(数田・田中)

TEL 097・521・0110

大分岡病院 災害訓練ボランティア募集

大分岡病院では年1回、全職員参加の大規模災害訓練を行っています



大分岡病院

大分岡病院 検索

〒870-0192 大分県大分市西鶴崎3-7-11
TEL.097-522-3131(代)
TEL.097-503-5033(コールセンター)
FAX.097-503-6606
<http://www.oka-hp.com>



大分東部病院

大分東部病院 検索

〒870-0261 大分県大分市志村字谷ヶ迫765番地
TEL.097-503-5000(代) FAX.097-503-5888
健診センター TEL.097-503-5918
<http://www.oitahobu-hp.net/>



介護老人保健施設
大分豊寿苑

大分豊寿苑 検索

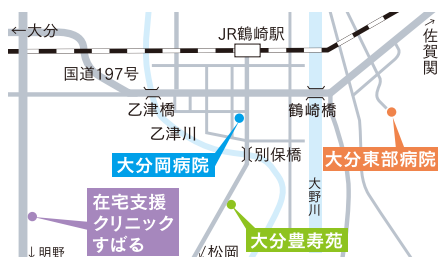
〒870-0131 大分県大分市皆春1521番地の1
TEL.097-521-0110 FAX.097-521-1247
<http://www.hojuen.jp/>



在宅支援クリニック
すばる

敬和会すばる 検索

〒870-0147 大分県大分市小池原1021
TEL.097-551-1767 FAX.097-551-1722
<http://www.zaitaku-subar.com/>



います。患者さん役の参加を募集中です。非常時の病院の受け入れ態勢を体験することで、災害時の備えについて一緒に学びませんか。

【日 時】平成28年5月21日(土)
午前9～12時

【場 所】大分岡病院

【お申し込み・お問い合わせ】
大分岡病院 医療福祉支援部(岡田)
TEL 097・522・3131(代)

地域の中学生と思い出づくりの 合同お花見会！

大分豊寿苑では毎年春に地域の中学校に協力していただき、お花見会を開催しています。利用者さんと生徒さんが一緒になって、美しい桜を見ながらレクリエーションを楽しみ、素敵なひとときを過ごしています。毎年4月に行っていますので、ぜひ遊びに来てください。

